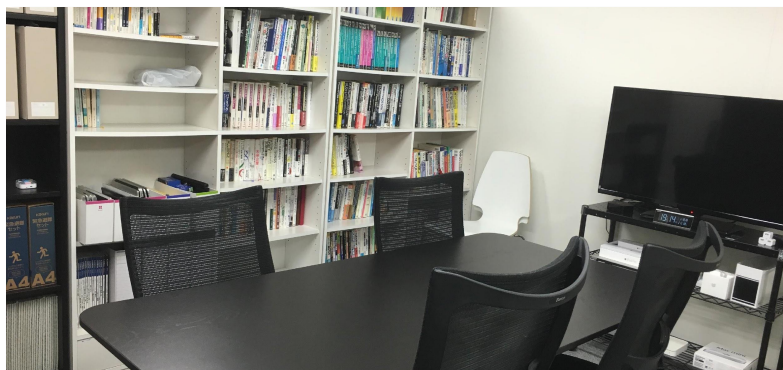




WordPressサイト静的化サービスの御紹介

rev. 201910



設立日 2006年7月7日

所在地 大阪市北区東天満 1-12-11

代表者 大石 裕一

資本金 1000万円

従業員数 6人 (アルバイト、外部パートナー含む)

免許/資格 ACN  Consultants Network
AWS Technology Partner
情報処理安全確保支援士  

Web <https://www.feedtailor.jp/>

WordPressサイト高速化・堅牢化 事業



WordPressサイトの静的化技術を提供し、サイトの高速性と安全性を高めるサービス

エンタープライズiOSアプリ開発 事業



自社・受託をあわせて実績20個以上。
2008年より事業化。B2Bアプリが得意

エンタープライズBOT開発 事業

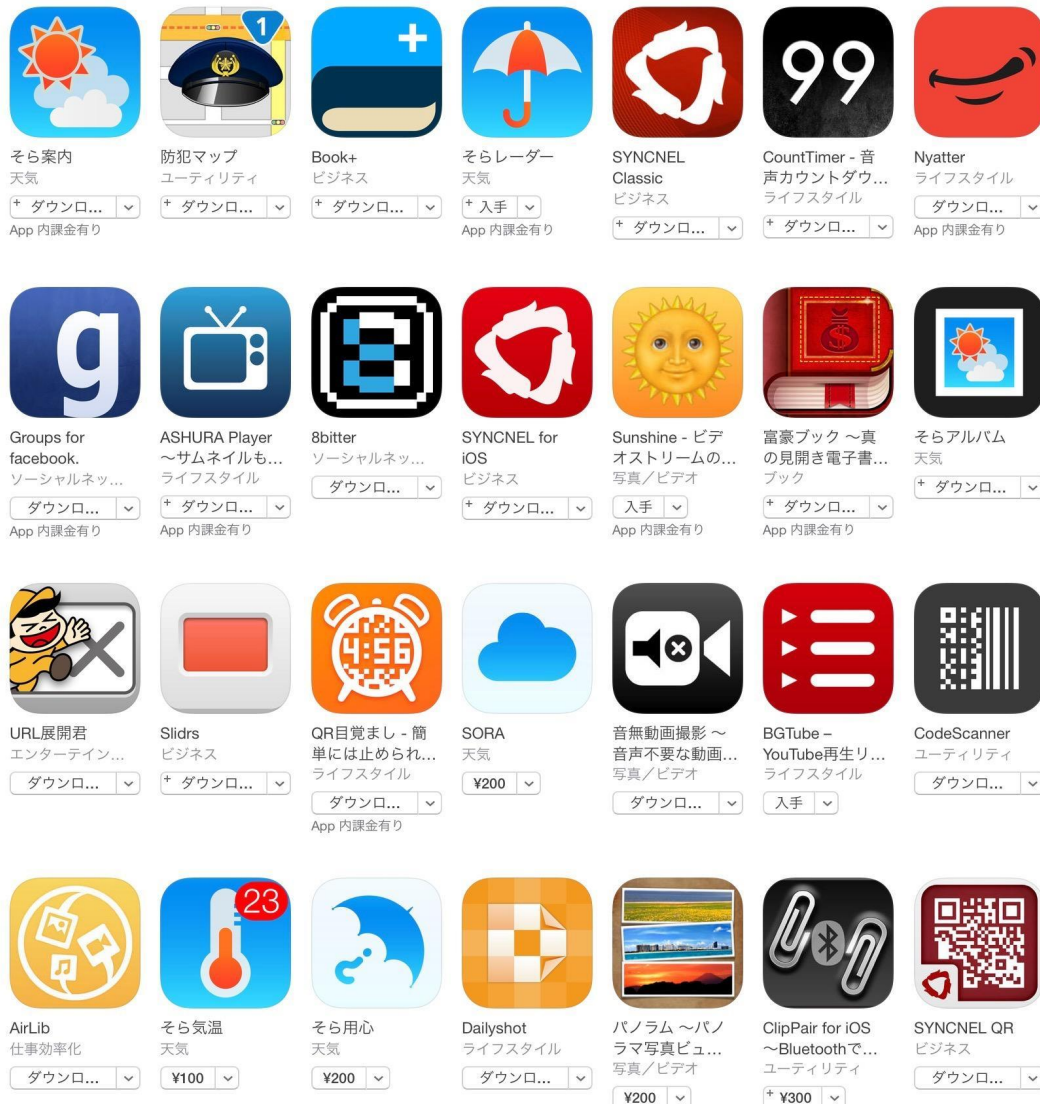


ビジネスチャットの活用を促進するBOT開発事業。BOT開発の為の独自ライブラリも開発・販売

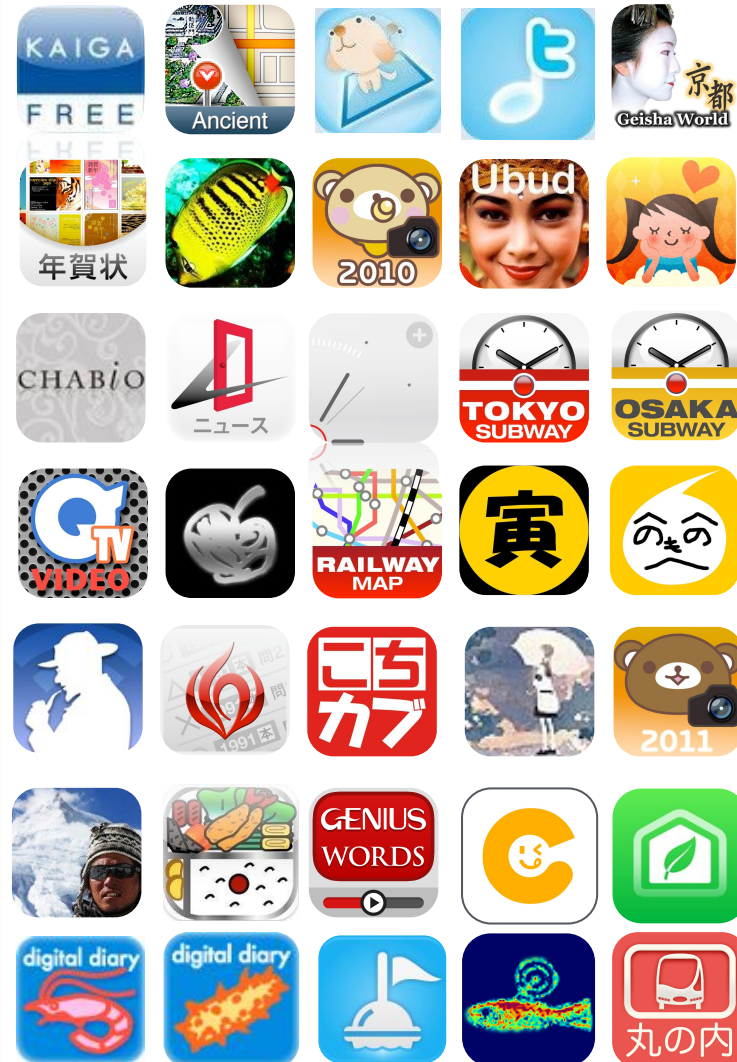


2008年以降120個以上のアプリ開発実績

自社アプリ



受託アプリ





300万ダウンロード超えのアプリ開発と高負荷サーバ運用実績



そら案内 for iOS

企画

デザイン

設計

開発

サーバ(AWS)

API

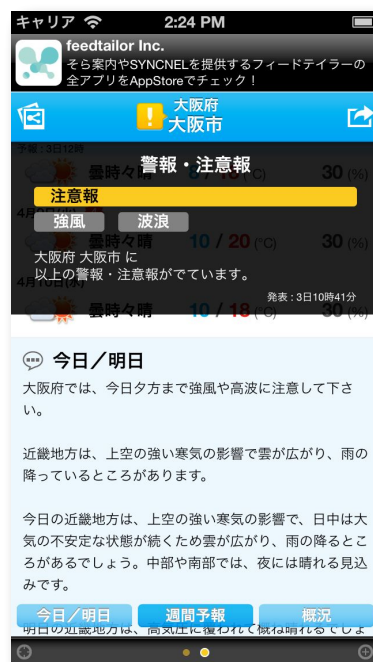
地図上描画

SNS連携

アプリ内広告

アプリ内課金

日本気象協会様との協同事業。日本気象協会様が提供する気象情報を閲覧できる定番天気予報アプリ。気象情報をより見易くする為の各種工夫に加え、「投稿」機能も搭載(自社開発)



公開初日に各ランキングで1位獲得。Apple公式「Rewind 2011」でiPad無料部門1位

(2015年、株式会社そらかぜに事業譲渡)



DNS変更だけでWordPressの面倒をほぼ全てお任せ

WordPressの課題が現場を（永遠に）苦しめる

画面が真っ白になったんですが...

サイトの表示が
重くなってきたのですが...

WordPressのバージョン
上げなくて大丈夫ですか？
脆弱性が心配で...

重すぎて記事投稿が
できません...

サーバ会社のメンテで再起動するら
しいのですが大丈夫ですか？

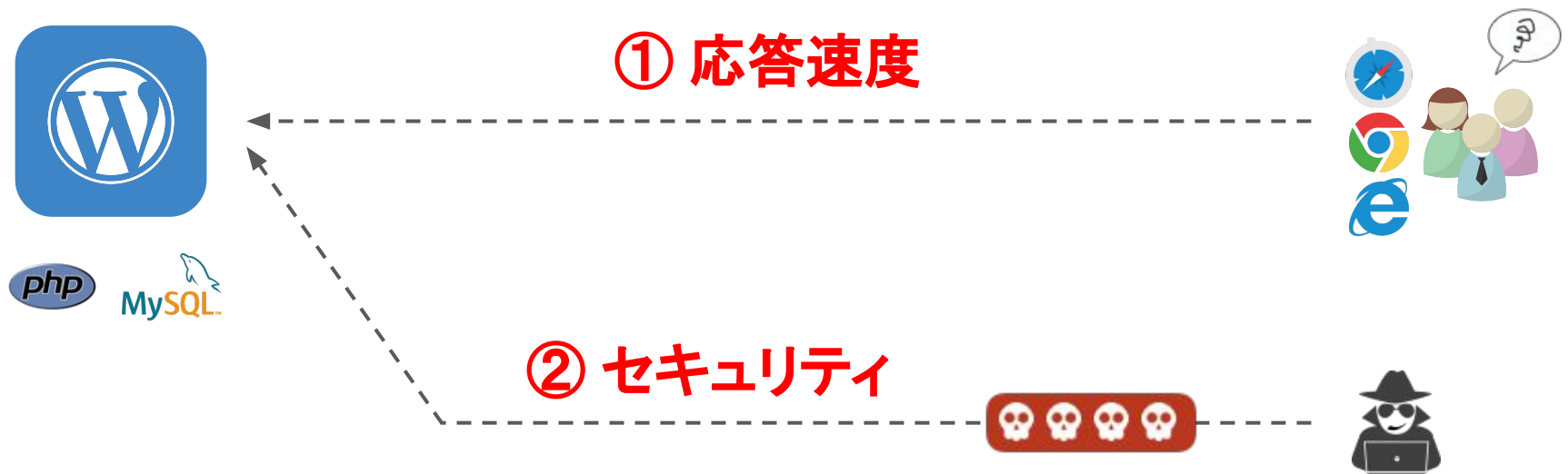
明日メディアに出るんですが
サーバ落ちませんよね？

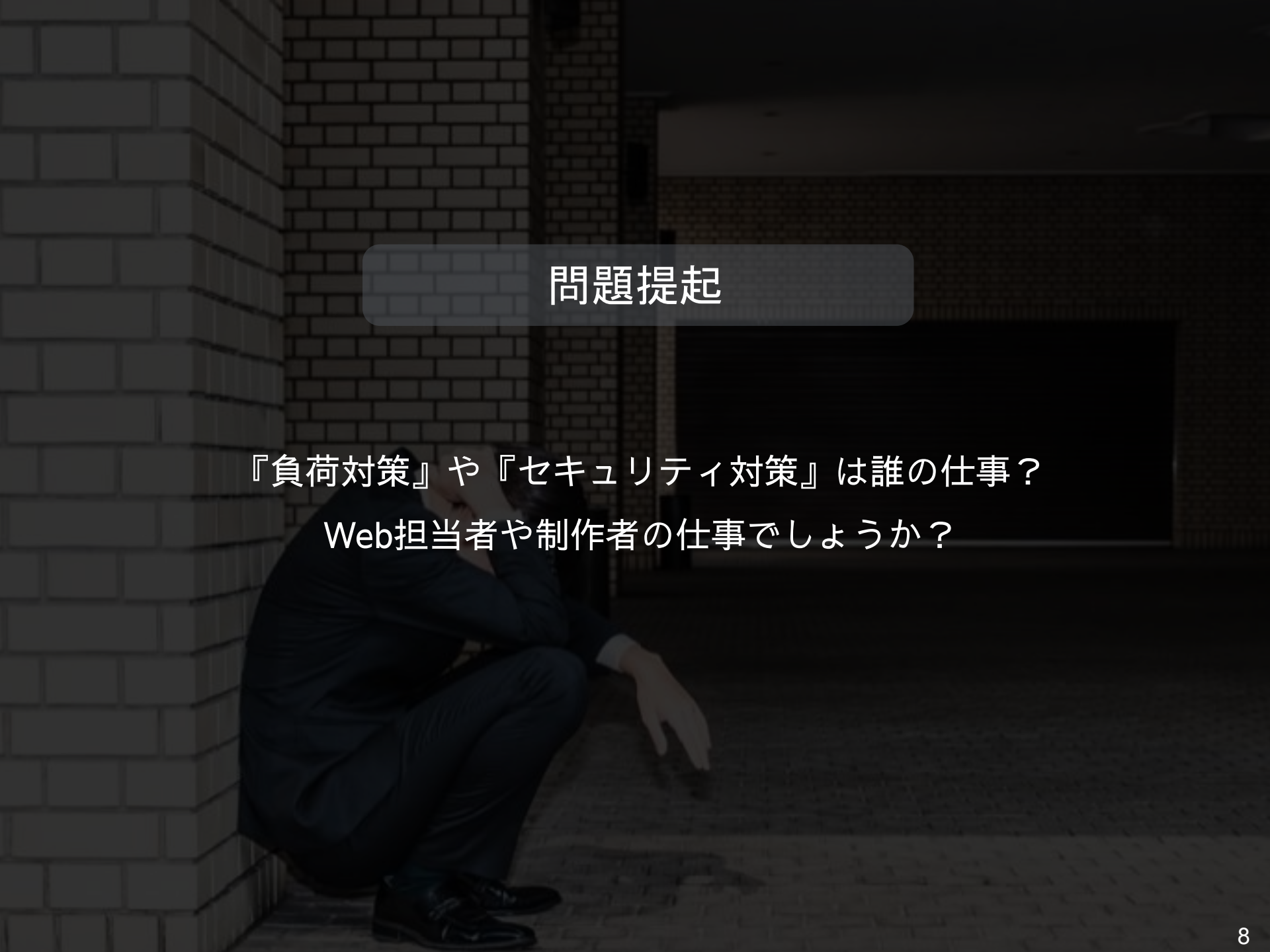
常時SSL化をしたいのですが...

トップページが改ざんされてし
まったのですが...

500 Internal Error ってます...

WordPressサイトが必ず直面する二大課題





問題提起

『負荷対策』や『セキュリティ対策』は誰の仕事？
Web担当者や制作者の仕事でしょうか？

espar の御提案

セキュリティ対策も負荷対策も全てお任せ下さい
WordPress側は何もしなくても espar が全て対策します

espar 導入でご提供できるもの

- 最高速度
- 負荷対策
- 攻撃対策
- 攻撃無効化
- 監視
- 常時SSL化

つまり、制作側で上記をやらなくてもよくなる → コンテンツ制作に集中できる

espar の課題解決アプローチ



静的化
(htmlファイル化)
で課題の大半は解決する

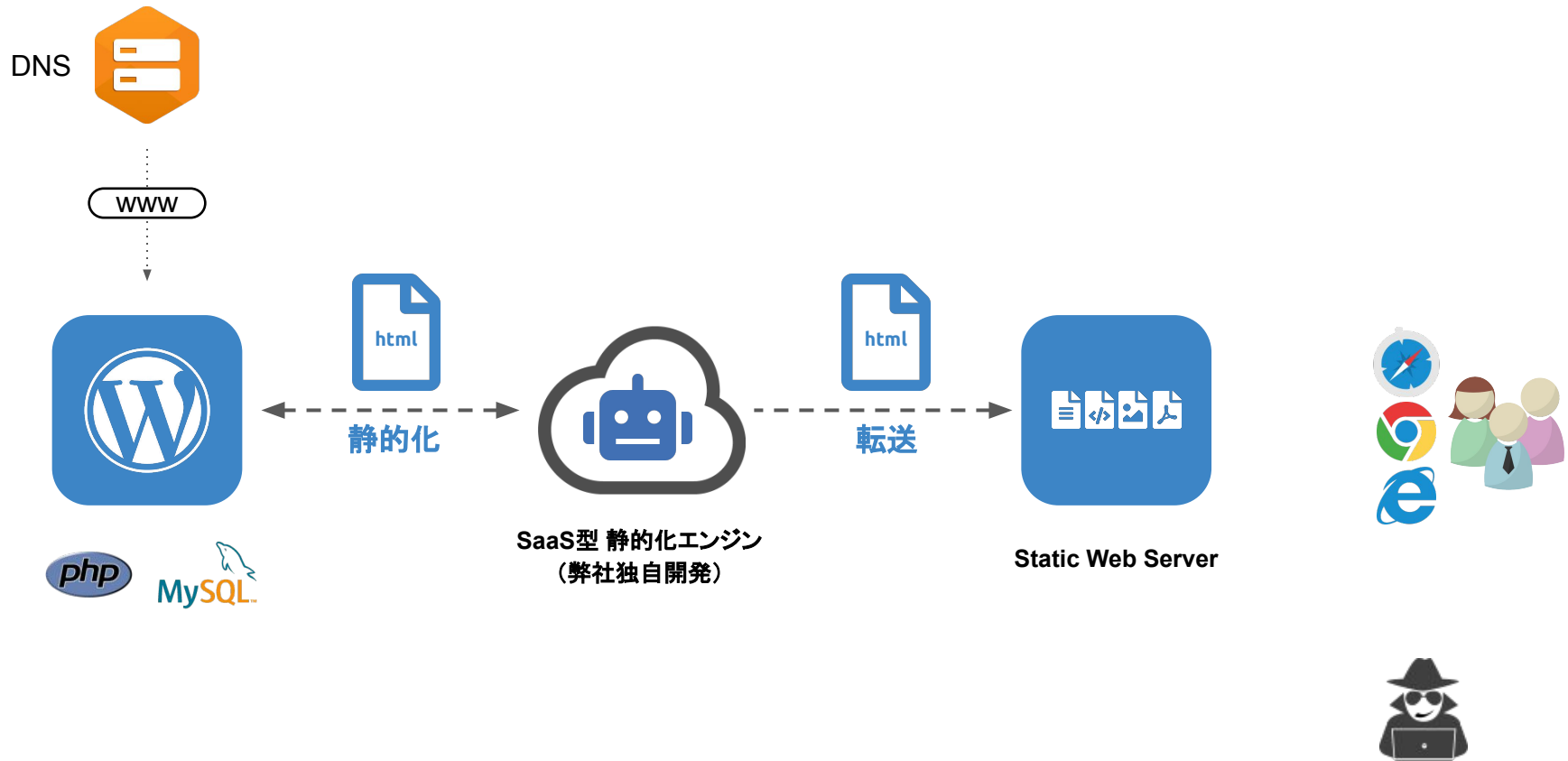


espar の課題解決アプローチ



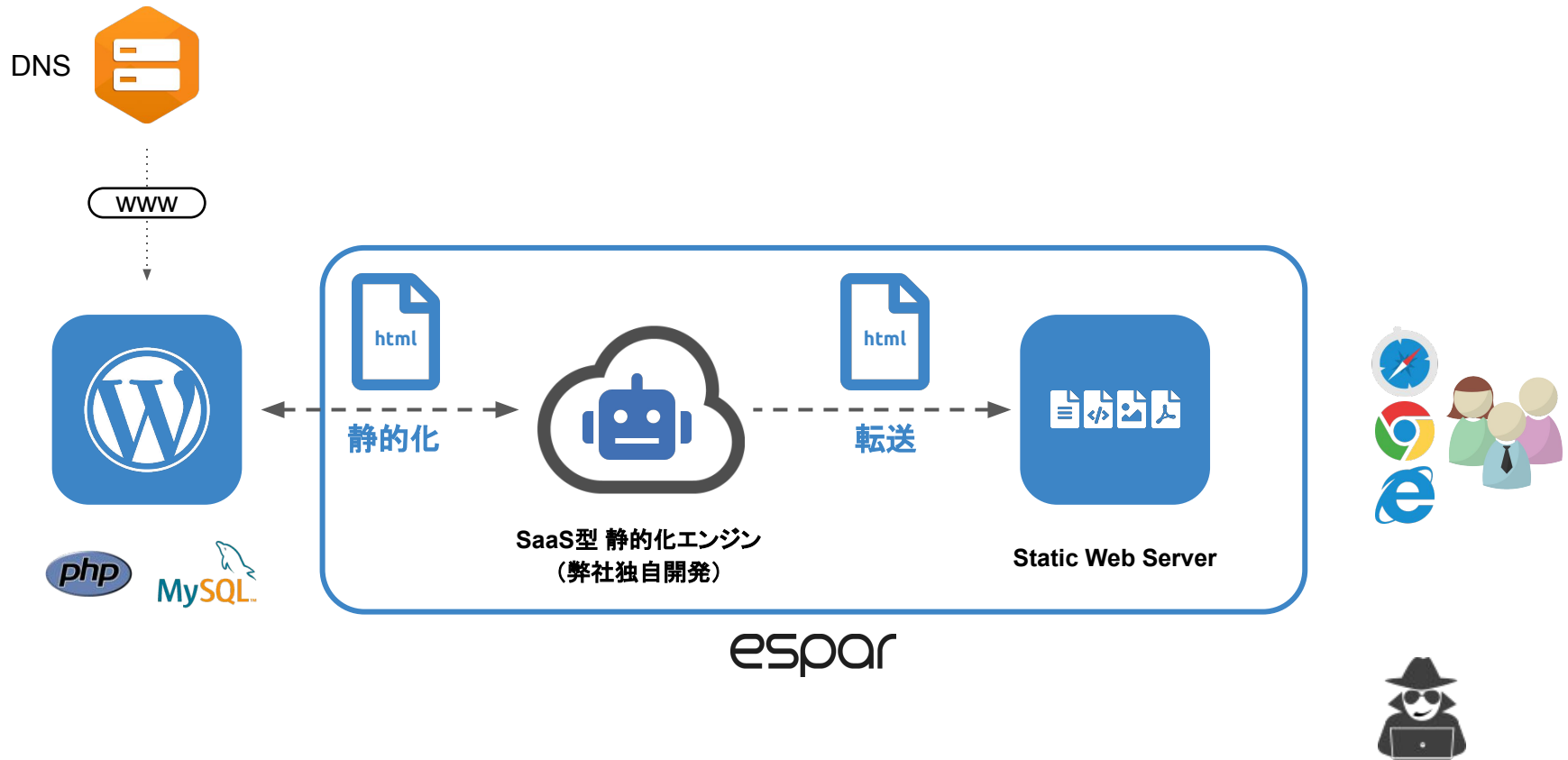
静的化エンジンは Google BOT のようなもの
全ページをクロールしhtmlファイル化する

espar の課題解決アプローチ



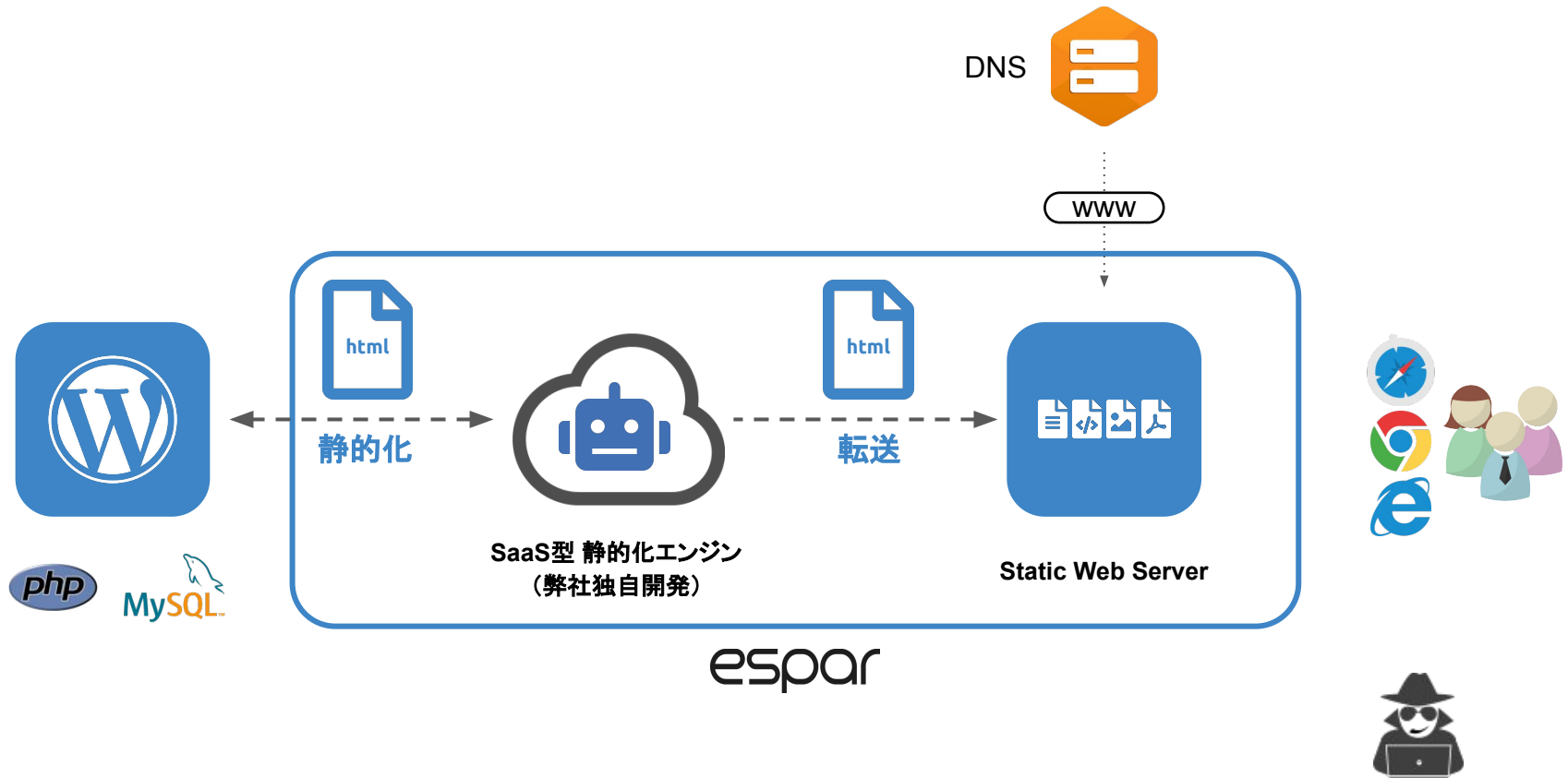
html化したファイルを公開用サーバ(弊社運用)に転送する

espar の課題解決アプローチ



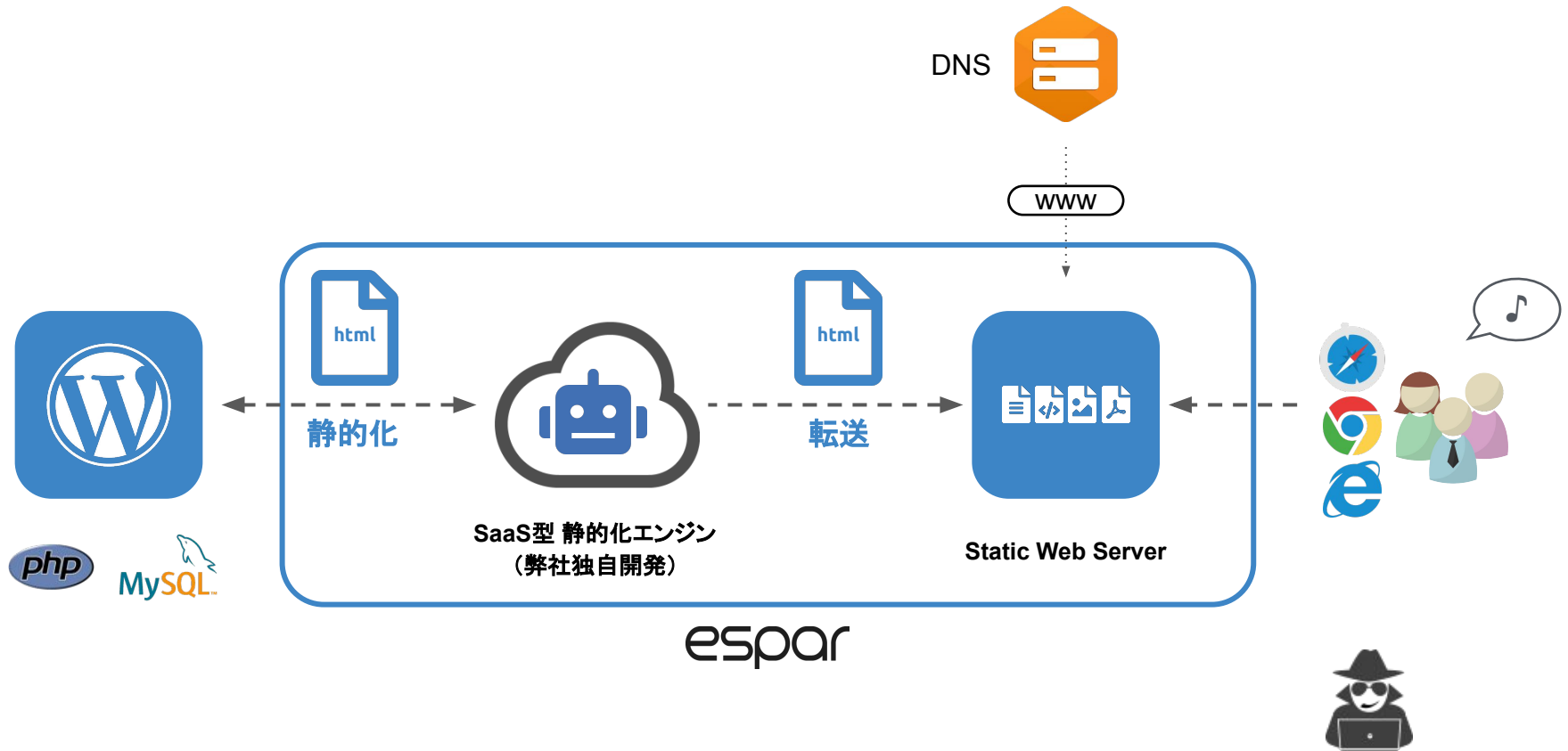
静的化と公開サーバが弊社の責任範囲

espar の課題解決アプローチ



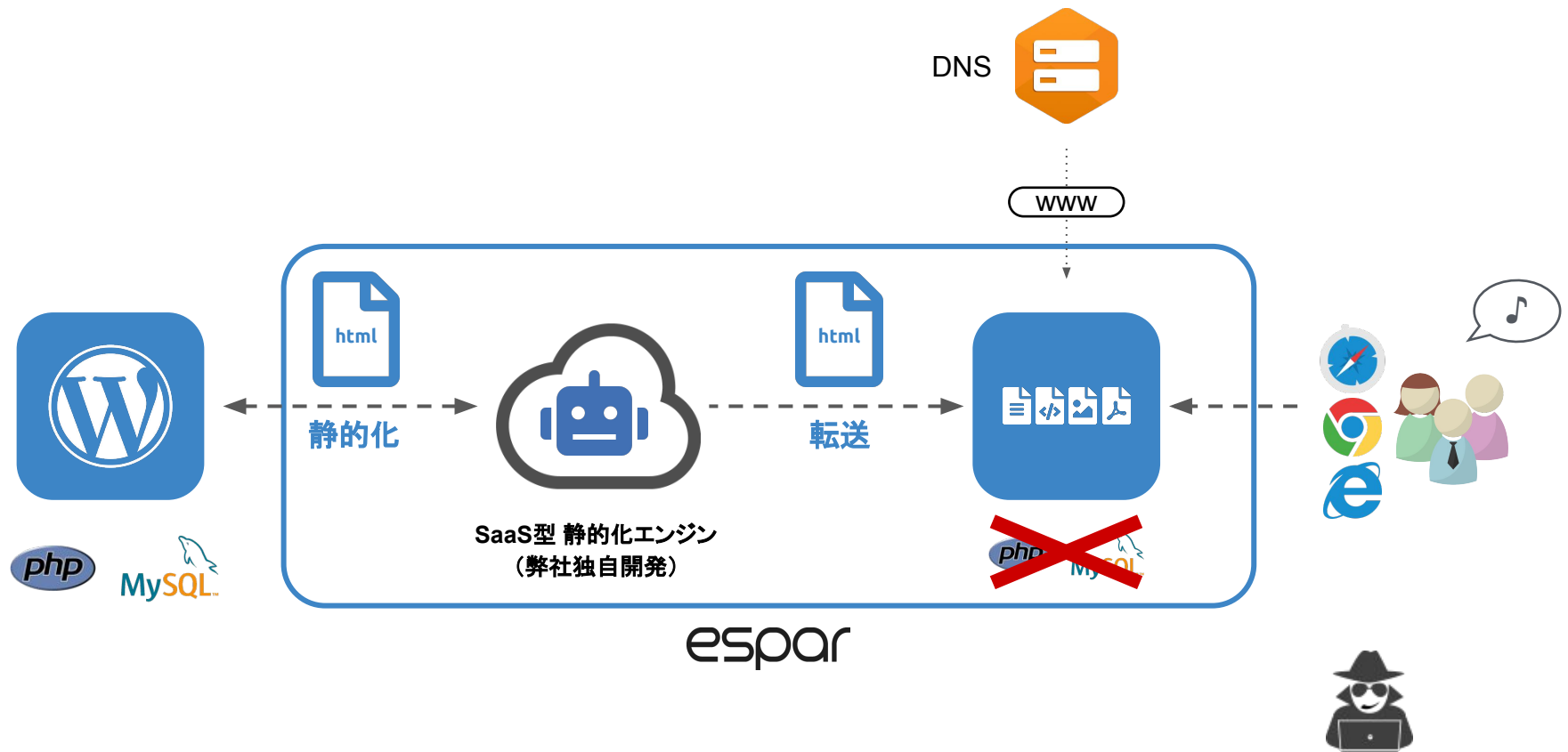
DNSを変更し、公開サーバ側に向ける

espar の課題解決アプローチ



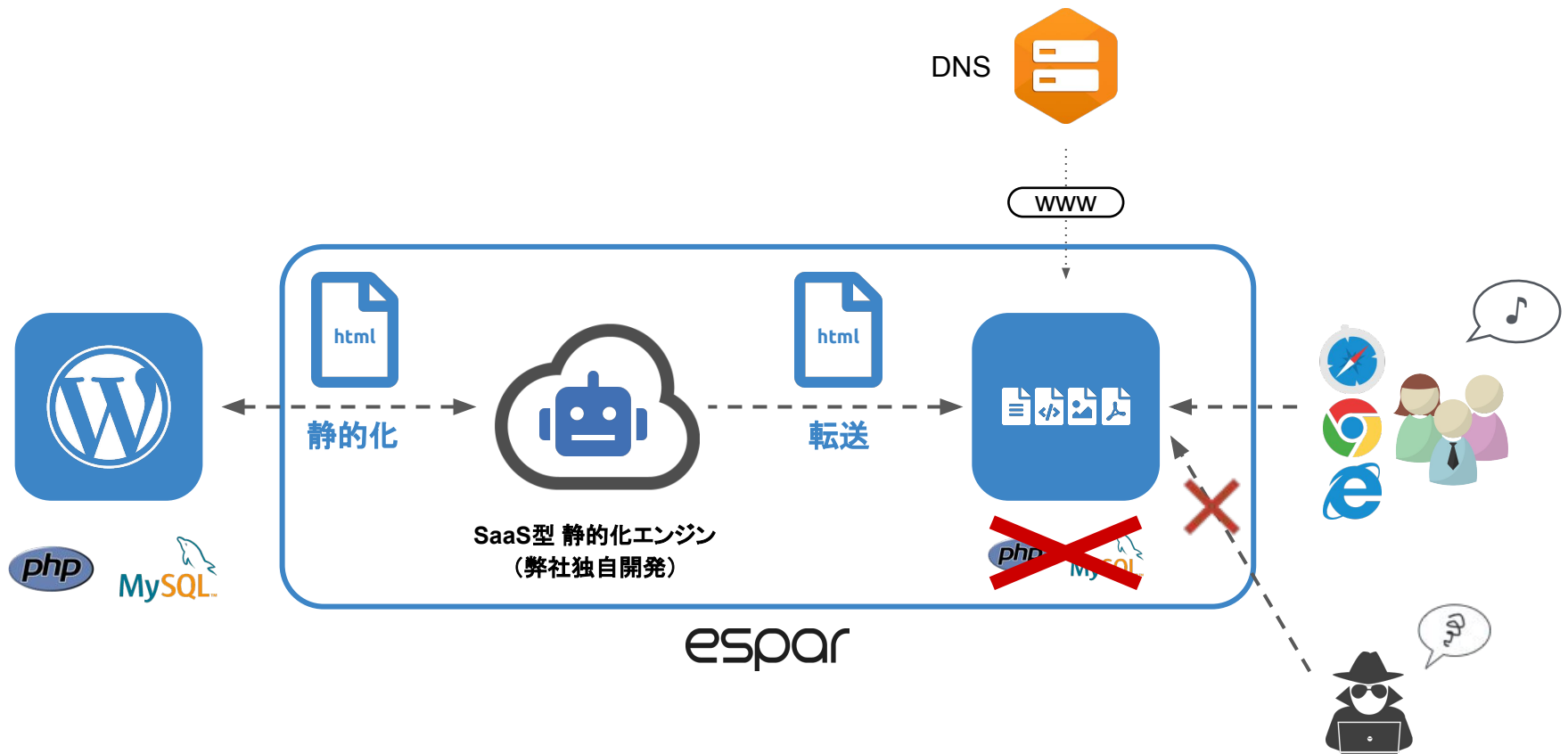
閲覧者は公開側サーバを見るようになる

espar の課題解決アプローチ



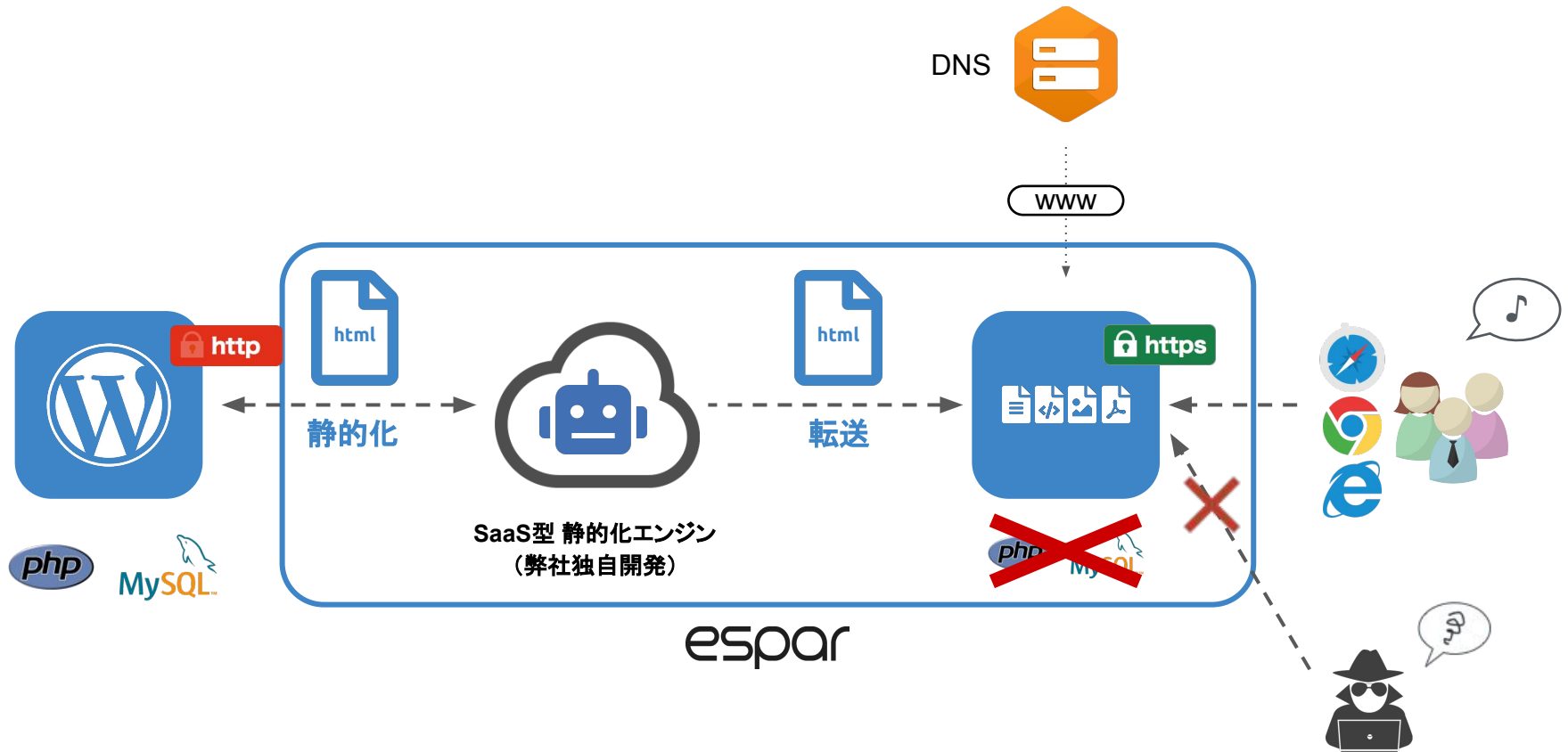
公開用サーバにはPHPやMySQLが存在しないので

espar の課題解決アプローチ



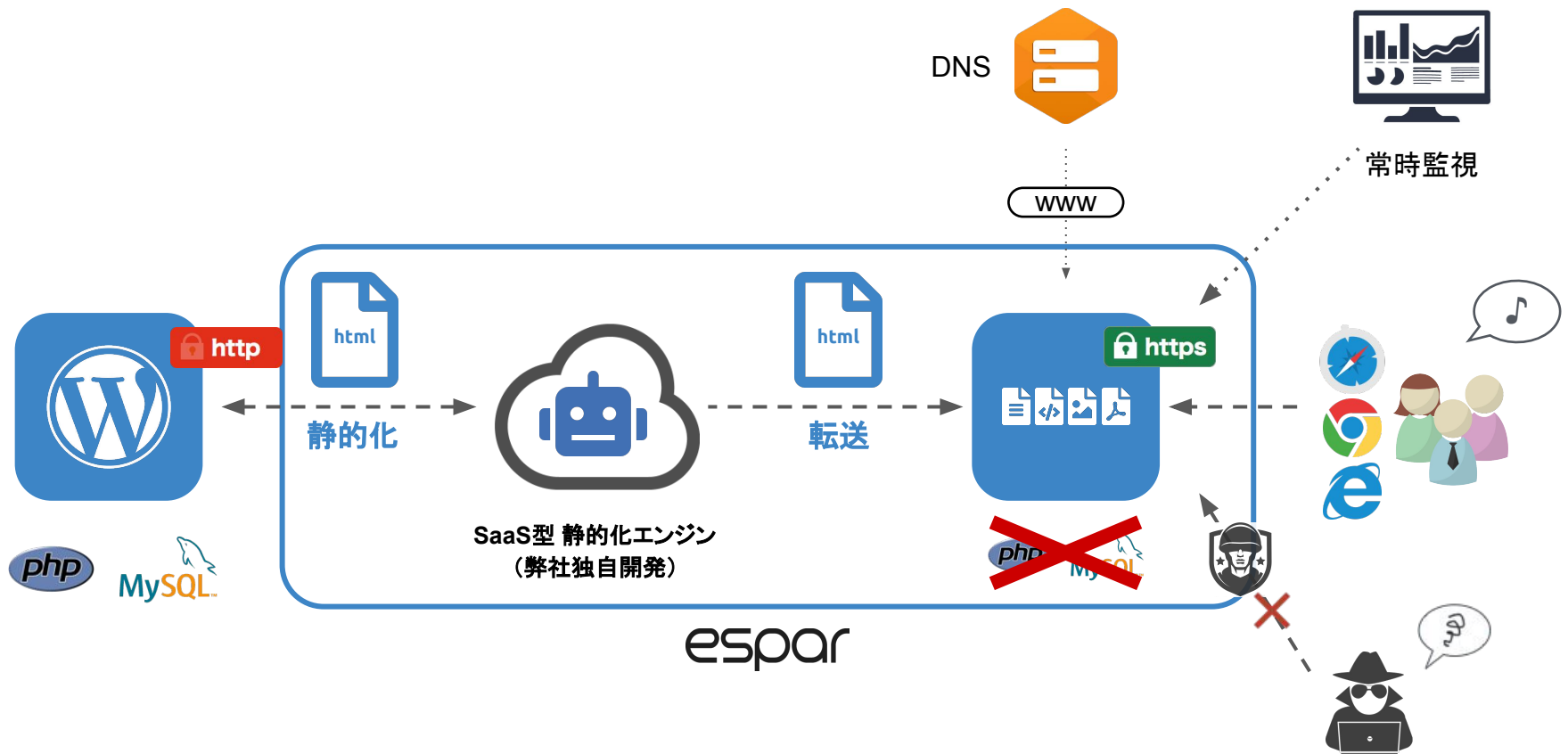
http/https層の攻撃は理論上成立しない
(プログラムが動かないため全ての攻撃が無意味。ただし後述の動的要素は例外)

espar の課題解決アプローチ



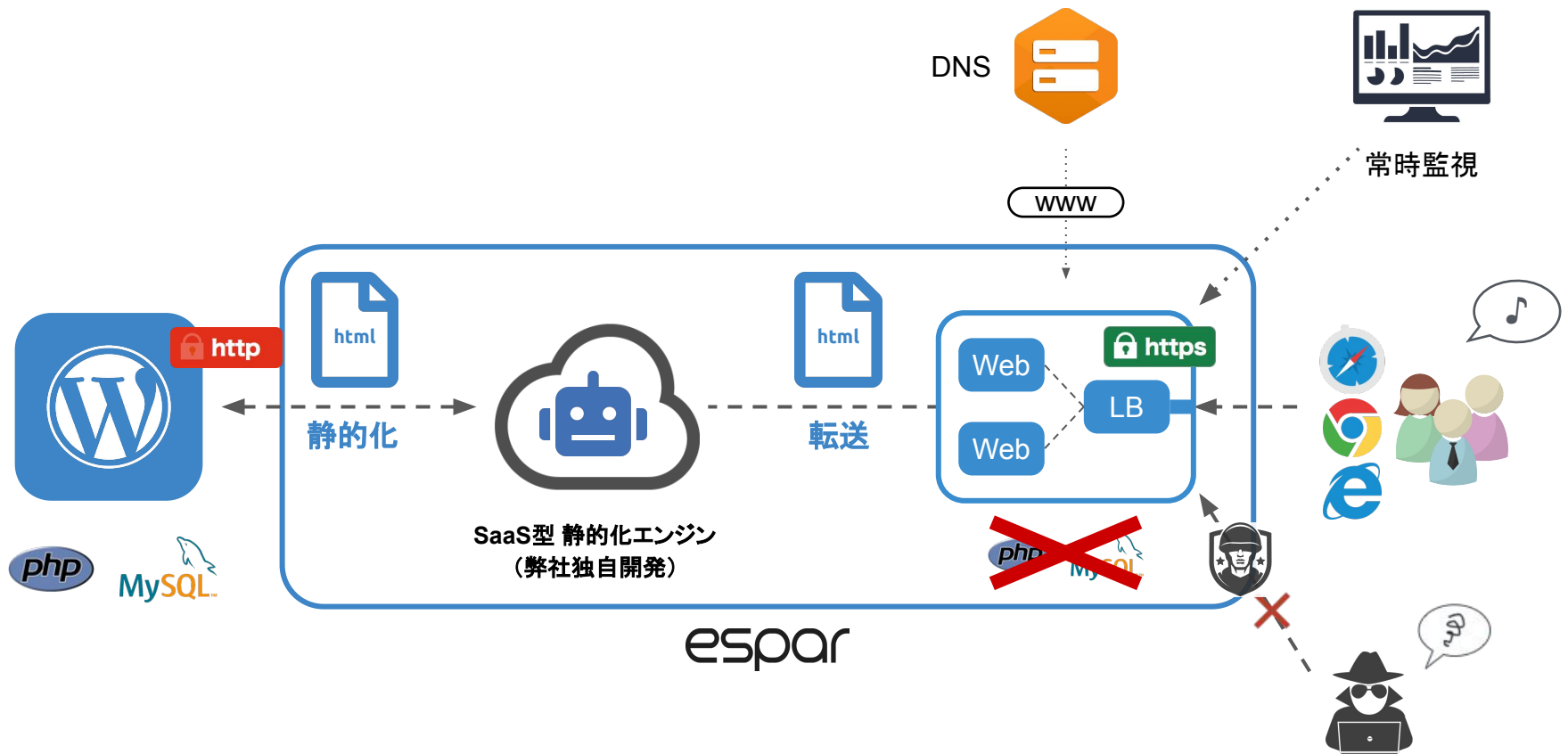
https化もしてしまう

espar の課題解決アプローチ



監視、個別の攻撃対策も実施

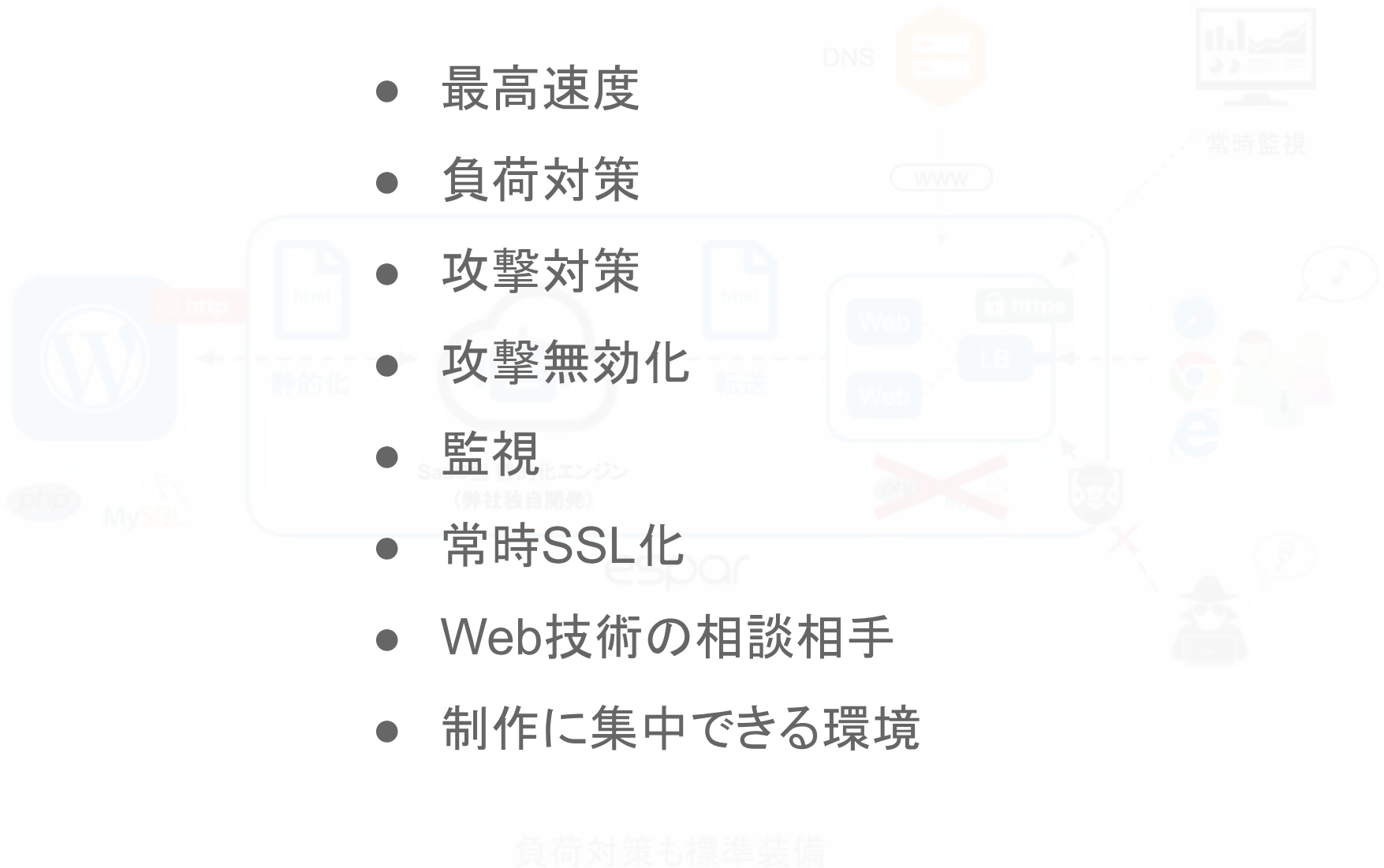
espar の課題解決アプローチ



負荷対策も標準装備
(ロードバランサーと複数台Webサーバ)

espar 導入で手に入るモノ

- 最高速度
- 負荷対策
- 攻撃対策
- 攻撃無効化
- 監視
- 常時SSL化
- Web技術の相談相手
- 制作に集中できる環境



espar 導入で手に入るモノ

- 最高速度
- 負荷対策
- 攻撃対策
- 攻撃無効化
- 監視
- 常時SSL化
- Web技術の相談相手
- 制作に集中できる環境

経験的裏付け



300万ダウンロード超えの人気アプリのサーバ運用経験
国内200社1万人以上が常用する企業向けアプリの開発と運用経験
(いずれも事業譲渡済み)

技術的裏付け



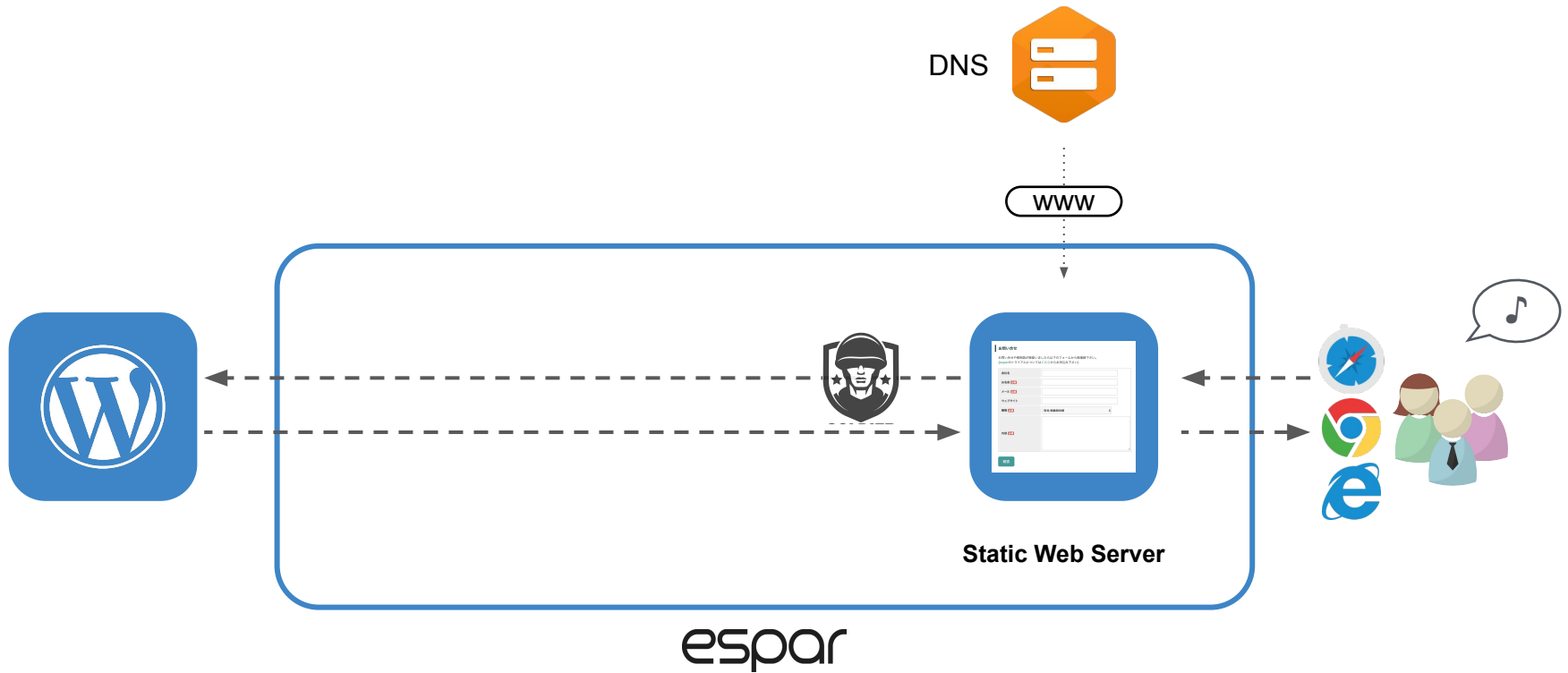
AWS パートナー
情報セキュリティ国家資格

サイトを強化するだけでなく、インフラ担当部署を持つのに等しい

導入実績（一部）

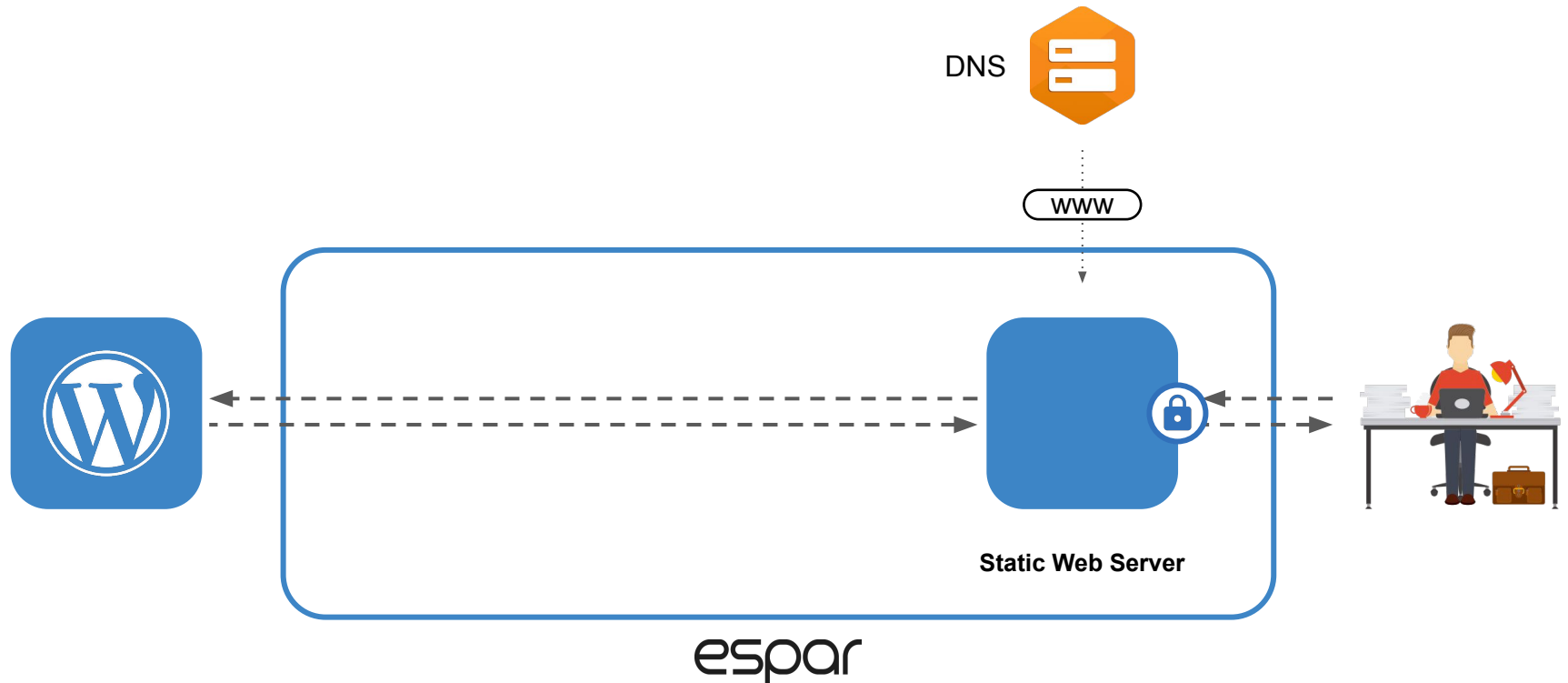


espar 導入後（動的要素）



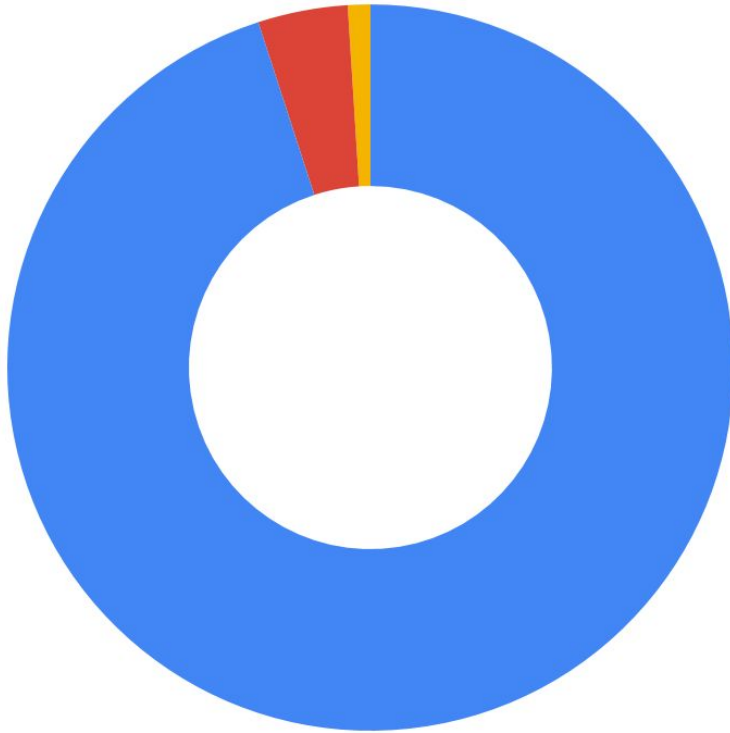
プロキシ技術を使ってフォーム等はWordPress側に転送
必要最低限のもののみ

espar 導入後（管理画面）



プロキシ技術を使って管理画面は従来どおりのURLでアクセス可
Basic認証/IP制限による保護

WordPressサイトのURLパス種別の比率



公開ページ系URLパス	静的化
管理系URLパス	Basic認証・IP制限
動的要素系URLパス	制限付きプロキシ

安易にWAFやCDNを入れるのではなく、URLに応じてそれぞれ適切な手段で守る
●や●を無くすアーキテクチャに変えていくのが理想

類似ツールとの比較

	CDN	WAF	espar
セキュリティ確保	-	○	○
スピードアップ	○	-	○
設定作業 有事の対応	自己責任	自己責任	丸投げ (弊社が担当)
デメリット	キャッシュ制御 が極めて難しい	誤認識やゼロデイ 攻撃の回避困難	静的化が都度必要

課題解決ツールは他にもあるが自己責任。また、意図した通りに動作させるには、Webサーバやhttpプロトコル、PHP、WordPressの広範囲かつ高度な知識が必要。
espar はそれら知見と実践をパッケージにしたサービスであり、ツールではない

espar 導入のメリット（まとめ）



- 理論的な最高速度に応答速度を引き上げる（＊１）
- 理論的に大半のhttp/https層の攻撃を無効化する（＊２）
- WordPressのアップデートがほぼ不要になる
- WordPressが破損してもサイトは公開され続ける
- WordPressサーバのスペックを低くして費用削減できる
- WordPressの管理画面が高速になる（負荷が減る為）
- WordPressの管理画面のセキュリティが自動で強化される（＊３）
- WordPressのプラグインが一部不要になる
- 常時SSL化に自動的に対応できる
- 常時SSL化の為の証明書取得・更新費用が不要になる（＊４）
- スピードやセキュリティの心配事を全て丸投げできる
- コンテンツ制作に専念できる

（＊１）サーバ・クライアント・両者間の条件が等しい場合、静的化したhtmlファイルで応答する以上に高速な方法は理論上存在しません

（＊２）PHPが動作しないため想定していない全てのURLへのアクセスは404エラーで応答します。従って大半のhttp/https層の攻撃は成立しません

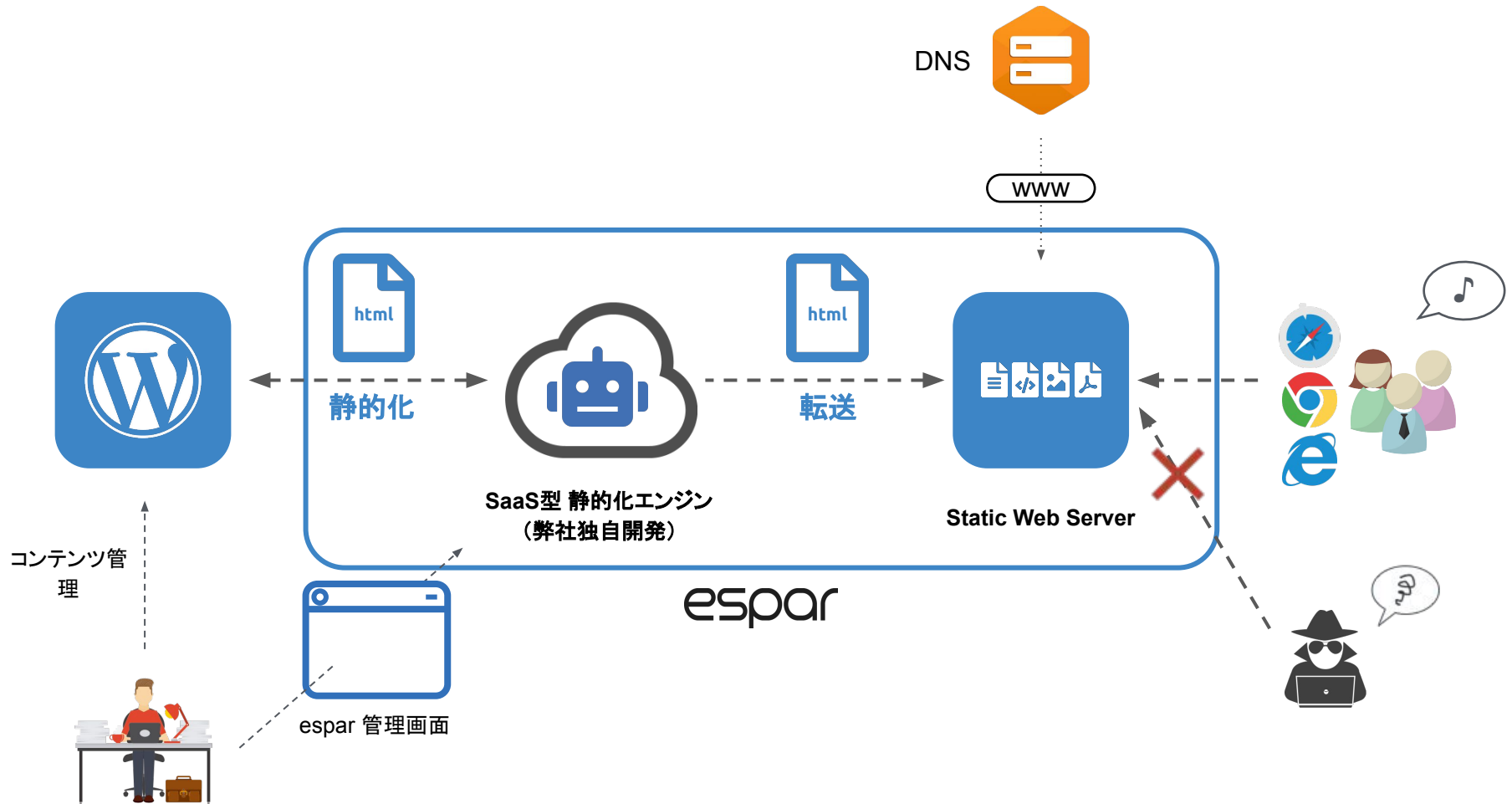
（＊３）一次受けする公開サーバ側で管理画面へのアクセス(/wp-admin/)にBasic認証とIP制限をかけるため、自動的に管理画面も安全になります

（＊４）常時SSL化に必要な証明書の取得・設置・更新の全てを弊社が行います。これらの費用も espar の料金に含まれています

espar の目指す世界

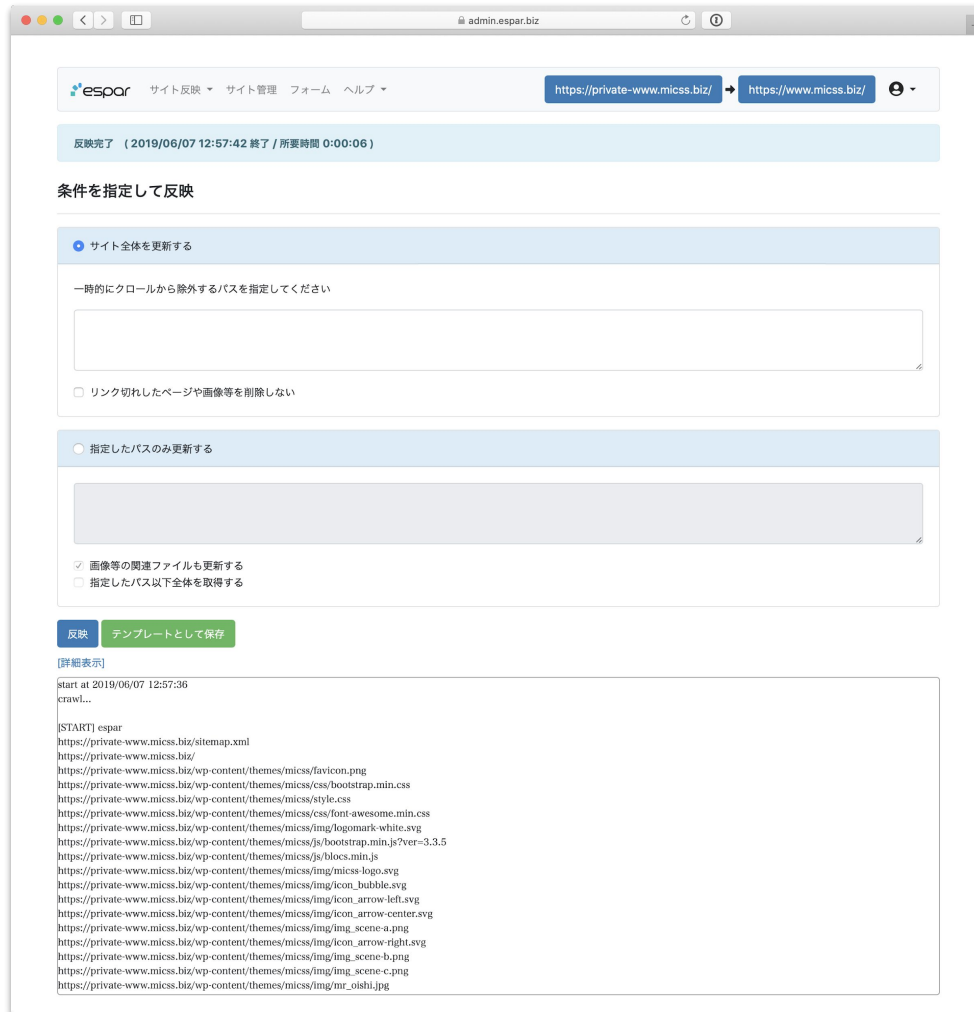
最高速度・最高強度のWordPress環境を浸透させ
負荷やセキュリティの問題で一切悩む必要がない世界

espar 専用の管理画面を用意



静的化を行う際は専用の管理画面からエンジンを操作

espar 専用の管理画面を用意

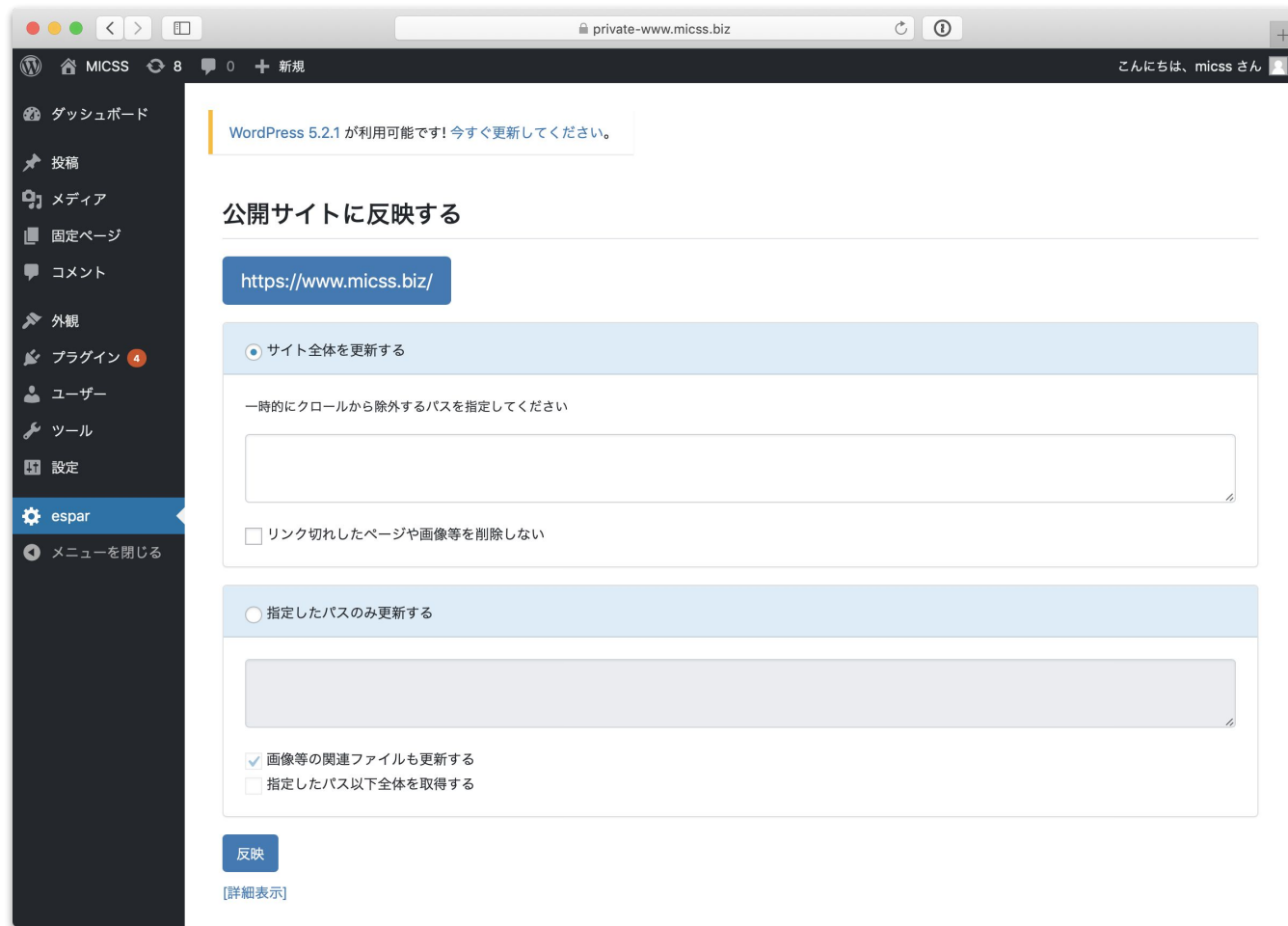


主な機能

- サイト全体の静的化
- 特定ページのための静的化
- robots.txtなどトップから辿れないリソースの個別取り込み
- 静的化の履歴表示

定期的に自動静的化することも可能ですが、管理画面からは設定不可
自動静的化はご連絡を頂き弊社が設定を行います

WordPressの管理画面から静的化ができる専用プラグイン



無償でプラグインを提供。基本的な静的化の操作をWordPress内で行える

espar 価格表

静的化準備指標 ※1		0	1	2	3	4	5
初期費用		¥240,000	¥210,000	¥180,000	¥120,000	¥90,000	¥60,000
月額費用		¥12,000	¥9,600	¥8,400	¥6,000	¥4,000	¥2,400
サイト容量 ※2		10GBまで	10GBまで	10GBまで	10GBまで	10GBまで	10GBまで
サイト転送量 ※3		100GBまで	100GBまで	100GBまで	100GBまで	100GBまで	100GBまで
価格適用条件 p.4参照	サイト内リダイレクト無し	左記条件を 全て 満たさない	左記条件を 1つ満たす	左記条件を 2つ満たす	左記条件を 3つ満たす	左記条件を 4つ満たす	左記条件を 全て満たす
	URLパス末尾パラメタ無し						
	javascriptレンダリング不要						
	レスポンス対応済						
	動的要素(フォーム)なし						

価格は全て税別です。サイトのページ数は価格に影響しません。

※1 静的化し易いサイトほど料金が安くなります。ご提供機能に差はありません。静的化準備指標は弊社がトライアル環境を作成する際にサイトを精査して判定致します。条件は変更になる場合があります。

※2 容量上限を超える場合、1GB毎に ¥1,000/月 を頂戴致します

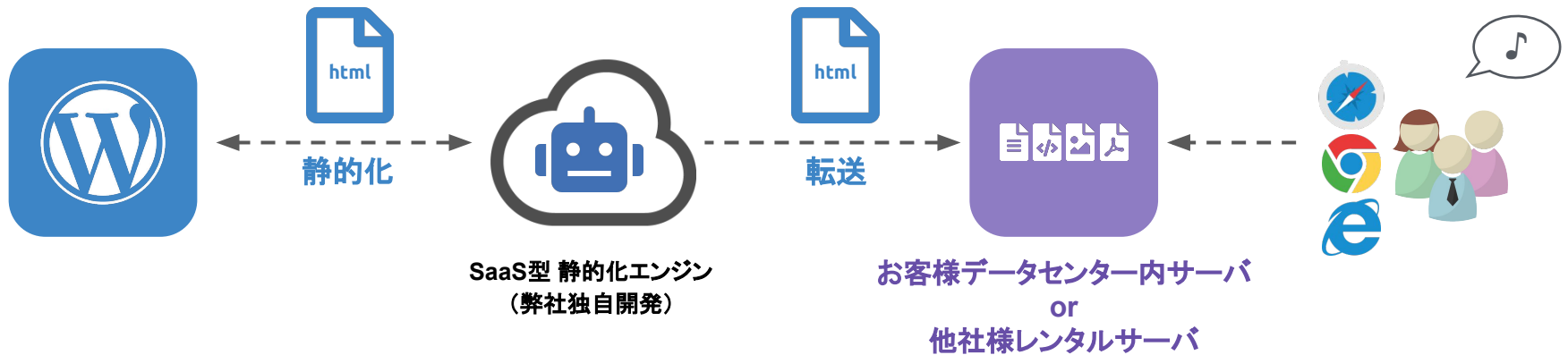
※3 転送量上限を超える場合、100GB毎に ¥1,000/月 を頂戴致します (目安：10万PV/月で転送量100GB程度)

価格適用条件について

トライアルの申込時や見積ご依頼時に、「対象サイトが静的化し易いサイトかどうか」を精査させていただきます。精査の結果に基づいて、基本の初期費用・月額費用を見積もらせて頂きます。以下条件に該当しなくても静的化準備指標が高い(費用が安い)診断結果が出る場合もあります。

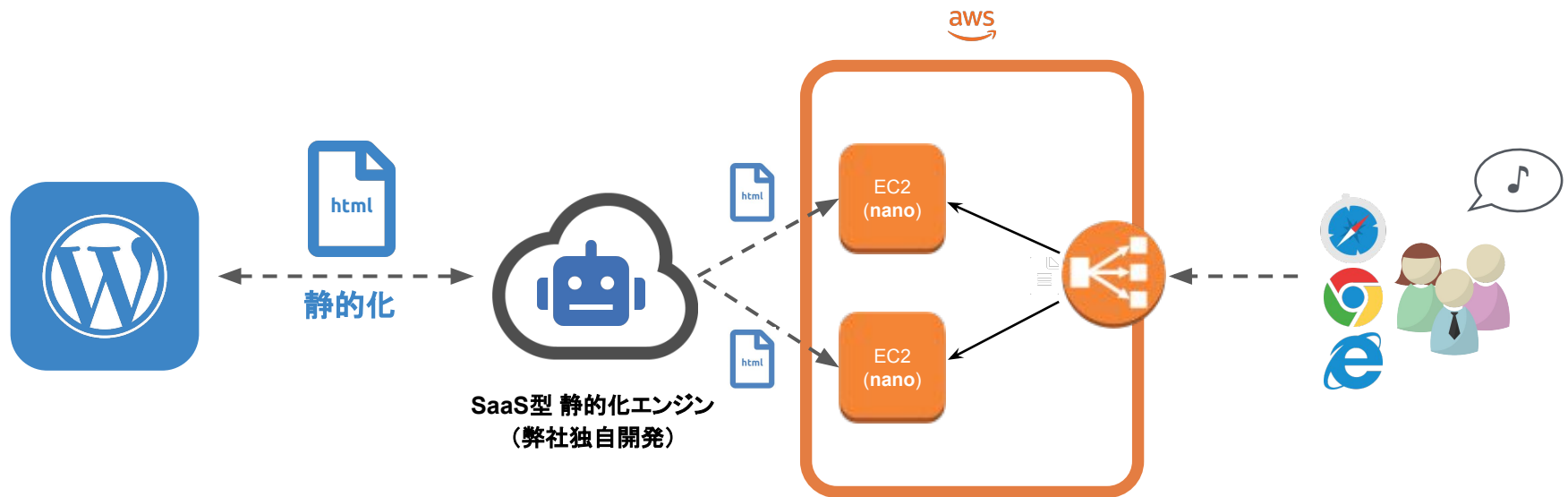
サイト内リダイレクト無し	対象となるWebサイト内でリダイレクトが存在するかどうかを判定します。.htaccessやWordPressのRedirectionプラグイン等でリダイレクト設定されている場合が該当します。 (例) https://www.example.com/category/company/ → https://www.example.com/company/
URLパス末尾パラメタ無し	対象となるWebサイト内のURL末尾にGETパラメタ表記が存在するかどうかを判定します。html上のURL表記に ? & = の全てまたは幾つかが含まれている場合が該当します。アンカーリンクの # はカウントされません。 (例) https://www.example.com/page?category=product&id=1
javascriptレンダリング不要	対象となるWebサイト内でjavascriptが実行されてはじめてURLが分かるようなサイト内リンク、CSS、画像の参照等が存在するかどうかを判定します。javascriptが実行されなければURLが確定しないものが存在する場合が該当します。 (例) javascriptで タグのsrc属性に指定する画像ファイル名をランダムに変えている
レスポンス対応済	対象となるWebサイトがレスポンス対応しているかどうかを判定します。Webサイトがレスポンス対応しておらず、PC向け・スマホ向け表示をUserAgent判定やWordPressプラグイン等で切り替えている場合に該当します。
動的要素(フォーム)なし	対象となるWebサイト内の動的要素の有無を判定します。問い合わせフォームや検索フォームが存在する場合に該当します。そのほか、サイト精査の結果、閲覧者のアクセスの都度WordPressサーバ上のPHPが動作しなければならないことが判明すれば該当します。

構成の応用パターン



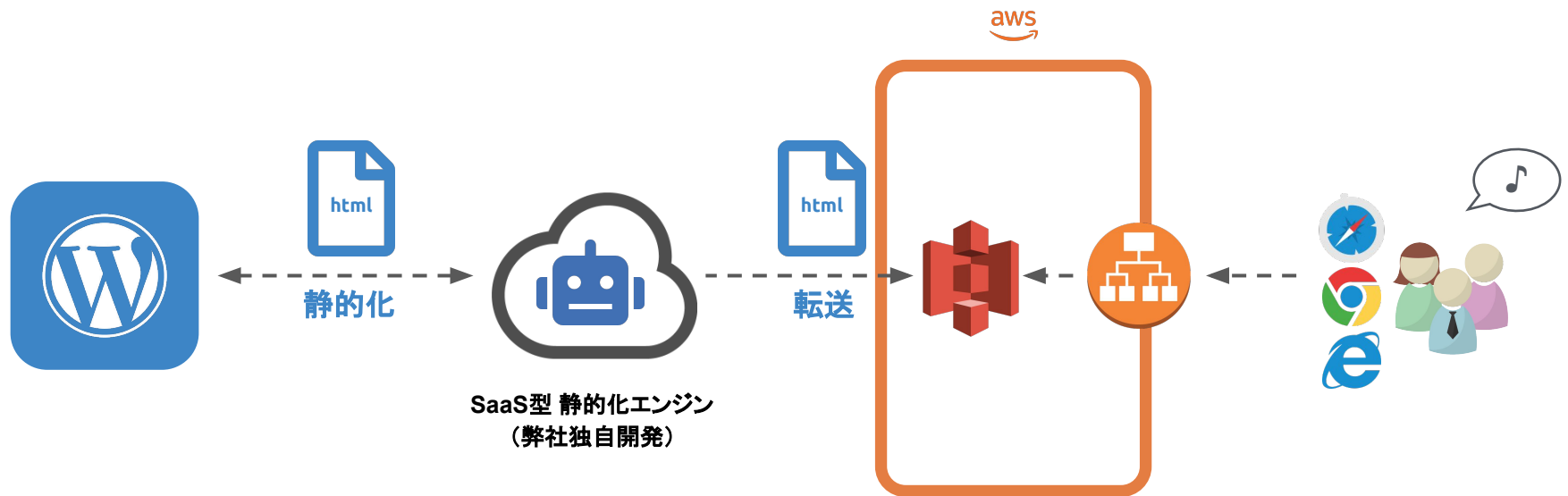
公開用サーバに弊社サーバを使用しないパターン
(別途追加費用が必要です。構築はroot権限に準ずる権限を頂き原則弊社で行います)

構成の応用パターン



静的化したファイルをお客様のAWS環境にデプロイ
(別途追加費用が必要です。構築はIAMを頂き原則弊社で行います)

構成の応用パターン



静的化したファイルをお客様AWS環境内のS3にデプロイ
(別途追加費用が必要です。構築はIAMを頂き原則弊社で行います)

参考情報リスト

サービス紹介

- WordPress静的化サービス「espar」
https://www.feedtailor.jp/product_espar_about/
- 静的ページ向け問い合わせフォーム「espar form」
https://www.feedtailor.jp/product_espar-form/

技術資料

- 制作会社様向け espar 技術資料 (PDF)
https://www.feedtailor.jp/pdf/espar_tech_for_designers_201903.pdf